



令和6年度 山ノ内小学校 学校だより

ケヤキっ子

11月29日

No. 12

文責 三谷

【今年の努力目標】 **笑顔**いっぱい、**夢**いっぱい、**緑（命）** いっぱいの学校

ついこの前まで薄着で過ごしていたのに、あっという間に秋が過ぎ、厚手の上着を引っ張り出す季節に入りました。各学年の校外学習・修学旅行や授業参観など、充実した学びができた11月の様子を紹介します。

「心かがやけ月間」の取組

11月は熊本市の全小中学校で「心かがやけ月間」に取り組みました。

本校でも、様々な取組を進めました。「全校集会」では、緒方裕丈先生から情報モラル（タブレットや SNS 活用でも友達を大切にすること）について、山本先生から今月の生活のめあて「自分や友だちのよさを見つけよう」の意義についてお話がありました。

また、「あいさつ運動」では、各クラスごとちょっと早めに登校して校門で集まり、登校してくるみんなと元気な挨拶を交わしました。日頃、生活委員会や高学年が挨拶運動をしてくれますが、クラスで行うとまた違った盛り上がりを見せてくれます。

そして、授業参観では各学年の発達段階に合わせた「心や命」にかかわる教材を取り上げた道徳や総合等の授業をご覧いただきました。たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。ご家庭でも「心や命の大切さ」について親子で話題にしていただけたら幸いです。

これらの教育活動を通じて、子どもたちは協力や感謝の心を育み、他者を思いやる大切さを学んでくれたと思います。これからも日々の生活で道徳の実践を心掛け、より良い学校生活を築いていきたいと思います。



6学年「修学旅行」～学びと思い出を深めました～

11月11・12日、6年生が待ちに待った修学旅行に行っていました。行き先は長崎。

まず訪れたのは、平和学習の場である長崎原爆資料館や平和公園です。ガイドの方（偶然にもそのお一人は1年担任垣野先生のご祖父様）の話聞き、戦争や平和について深く考える機会となりました。子どもたちが真剣に耳を傾け、質問し合う姿に、未来を担う彼らの成長を強く感じました。全学年の協力で完成した「千羽鶴」を奉納してきました。これからの生活の中で、この体験が心の中で生き続けることを願っています。

また、2日目には、ハウステンボスを訪れました。広大な敷地の中で、友達と協力しながらアクションやアートの展示を楽しみ、**笑顔**があふれるひとときとなりました。普段とは違う環境で、さらにクラスメイトとの絆が深まったように思います。

今回の修学旅行を通して、学びと楽しい思い出の両方をたっぷり持ち帰ることができました。



秋の読書旬間 ～本との出会いは人生を広げます～

11月18日から29日を秋の読書旬間として、家族読書や図書委員会の楽しい企画等に取り組みました。図書室で本を借りた分スタンプがもらえくじがひける「ブックビンゴカード」や「本クイズ」等もあり、休み時間の図書室は大賑わいでした。

また、読み聞かせボランティア「東部・秋津おはなしの会」の吉川法子さんたちをはじめ、PTAの方々にもご来校いただき、各教室で読み聞かせをしてもらいました。吉川さんのストーリーテリング（語り聞かせ：話を覚え本を見ずに語る）に子どもたちは真剣に聞き入っていました。「山ノ内小の子どもたちは長い話もしっかり聞いてくれて私たちも嬉しいですよ」と**笑顔**で仰っていました。

